

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例872

| | | | |
|-----------|---------|------------|---|
| 発生場所 | 玄関 | 精神・意識障害の有無 | リスク |
| 発生場所（その他） | — | 無 | |
| 関連したもの | 車椅子、手すり | 発生内容の分類 | A. 患者による使い方・置き方のリスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク |
| | | 転倒 | |

発生内容

玄関で歩行不安定な患者が歩き出し転倒

概要

玄関から駐車スペースまで距離があり、車椅子の患者を車まで移動させるために介助者が車椅子を片付けるために患者のもとを離れた。その場で待つよう介助者に言われたが、患者が一人で動き出してしまい転倒した。付近には手すりなどの設置はなかった。

要因

- ・ 玄関スペースは搬送経路確保のためにある程度のスペースは必要。
- ・ 玄関エリアに待機するための椅子や手すりの設置がなかった。
- ・ 患者が一人で動き出した。

対策

待機のための椅子を設置した。

参照